

科学博物館講座

[講座紹介] 愛媛県総合科学博物館の学芸員による講座です。調査研究の成果や展示をとおして自然や科学について学ぶことができます。

時間

木曜日 10:00~12:00

場所

科学博物館
2階第1研修室

定員

60名

受講料

2,100円

回	日程	テーマ(内容) / 講師
1	5月28日	<p>「国の天然記念物になった銅山峰のツガザクラ群落」</p> <p>2019年に銅山峰に広がるツガザクラ群落が、国の天然記念物に指定されました。ツガザクラの魅力や不思議な生態について紹介します。</p> <p>講師 川又 明德 (自然研究グループ担当係長)</p>
2	7月9日	<p>「海辺の生き物のはなし」</p> <p>博物館では、県内各地で様々な生き物の調査・観察をしています。今回は博物館で実施している海辺での観察会の様子を紹介しながら、新居浜周辺の海岸で見られる生物について紹介します。</p> <p>講師 小林 真吾 (自然研究グループ担当係長)</p>
3	9月17日	<p>「はたらく乗り物～驚異の性能～」</p> <p>建設・消防・運輸・農業・物流・鉄道・船舶・航空など、私たちの生活を支える”はたらく乗り物”の科学的な仕組みや驚異的な性能を、開催中の特別展を見ながら解説します。</p> <p>講師 藤本 光章 (科学・産業研究グループ担当係長)</p>
4	10月8日	<p>「ゲノム解析がもたらす驚きの発見」</p> <p>ゲノムという言葉聞く機会が近年増えてきました。ゲノムとは、ある生物のもつ遺伝情報全てのことです。ゲノムを解析すると、どのようなことが分かるのでしょうか。様々な分野における興味深い研究事例の紹介を交えながらお話しします。</p> <p>講師 三木 綾乃 (科学・産業研究グループ学芸員)</p>
5	10月29日	<p>「情報通信分野の現状と課題」</p> <p>AI技術の爆発的な進展など「社会基盤」としてのデジタルの拡大とデジタルがもたらす課題について紹介するとともに、携帯電話・スマートフォンの実機やレプリカを通して通信技術の変遷をたどります。</p> <p>講師 篠原 功治 (科学・産業研究グループ専門学芸員)</p>
6	11月26日	<p>「太陽系外惑星の探査について」</p> <p>太陽系外惑星は1995年に初めて発見されました。その後、30年で6000個以上が発見され、多様な惑星の世界が見えてきました。惑星の世界観はどのように変わったのでしょうか。太陽系外惑星の探査についてご紹介します。</p> <p>講師 鈴木 裕司 (自然研究グループ主任学芸員)</p>
7	12月10日	<p>「花火の科学、花火の魅力」</p> <p>夜空に美しく花開く打ち上げ花火、手に持って楽しむ花火。花火はどのように作られるのか？赤や緑の炎の色を出す仕組みは？どうやって打ち上げるのか？開催中の企画展を見学しながら解説します。</p> <p>講師 進 悦子 (科学・産業研究グループ担当係長)</p>